

- 1 単元 様々な観点から情報を読み取り、自分の考えを深めよう
- 2 指導計画（2時間完了）
 - (1) 情報を整理し、自分の考えをもとめよう……………1時間
 - (2) 友達の考えを知り、自分の考えを深めよう……………1時間（本時）
- 3 本時の指導
 - (1) 目標

友達の考えを基に根拠を明確にして、自分の考えを深めることができるようにする。
 - (2) 情報活用能力の育成について

意見交流を通して相手の考えを理解し、自分の考えを深めることができるようにする。
 - (3) 準備

教師：ワークシート、タブレット、プロジェクター、場面ごとの気持ちを集計した表
NHK for School 昔話法廷「舌切りすずめ」
 - (4) 指導過程

時間配分	学習活動	指導上の留意点																																				
5分	1 話の内容を振り返り、自分の考えや根拠を思い出す。	○ 前時のワークシートや資料から話の内容、自分の考えを思い出すように声を掛ける。																																				
3分	2 本時のめあてを知る。	○ 本時のめあてを伝え、学習内容を意識させる。																																				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> めあて：すずめは有罪なのか無罪なのかについて自分の考えを深めよう。 </div>																																						
5分	3 自分と友達の考えを比較し、それぞれの違いについて考える。	○ 場面ごとに児童の気持ちを集計した表を、プロジェクターで黒板に投影しておく。 ○ 全員が同時に確認できるように、できるだけ大きく提示する。																																				
	<table border="1" style="margin: 0 auto;"> <tr> <td></td> <td colspan="5" style="text-align: center;">有罪 ←————→ 無罪</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>場面1</td> <td></td> <td style="text-align: center;">●●●</td> <td style="text-align: center;">●●●</td> <td></td> <td style="text-align: center;">●</td> </tr> <tr> <td>場面2</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">●●●</td> <td style="text-align: center;">●●</td> <td style="text-align: center;">●●●</td> </tr> <tr> <td>場面3</td> <td style="text-align: center;">●●</td> <td></td> <td style="text-align: center;">●●●</td> <td style="text-align: center;">●●</td> <td style="text-align: center;">●</td> </tr> <tr> <td>場面4</td> <td style="text-align: center;">●</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">●●</td> <td style="text-align: center;">●●●</td> </tr> </table>		有罪 ←————→ 無罪						5	4	3	2	1	場面1		●●●	●●●		●	場面2			●●●	●●	●●●	場面3	●●		●●●	●●	●	場面4	●			●●	●●●	○ 前時に書いたワークシートを基に、自分の考えと友達の考えを比較させる。 ○ 友達と自分の考えを比較することで、人によって考えが違うことに気づき、様々な考えがあることを理解させる。
	有罪 ←————→ 無罪																																					
	5	4	3	2	1																																	
場面1		●●●	●●●		●																																	
場面2			●●●	●●	●●●																																	
場面3	●●		●●●	●●	●																																	
場面4	●			●●	●●●																																	
25分	4 場面ごとの考えを発表する。	○ 前時に書いたワークシートを基に、自分の考えと友達の考えを比較させる。 ○ 友達と自分の考えを比較することで、人によって考えが違うことに気づき、様々な考えがあることを理解させる。																																				
(5分)	(1) 場面1での自分の立場（1～5）とその根拠を発表する。	○ 自分の立場を伝えてから、その根拠について発表させるようにする。																																				
(5分)	(2) 友達の発表を聞き、自分との違いや思ったことを発表する。	○ 友達の考えに対して質問や意見を言ってよいことを伝え、意見交流が活発になるようにする。 ○ 意見交流が活発にならないときには、教師が発問やアドバイスをし、考えさせる。																																				
(15分)	(3) (1)(2)で行ったことを場面2以降で行う。	○ 進行は、教師が行いスムーズに交流が行われるように配慮する。 ○ よい意見はメモをしておくように声を掛ける。																																				

5分	<p>5 意見交流した内容を基に考えを深める。</p>	<p>○ 意見交流の結果、自分の考えがどのように変わったかをしっかり書くように伝える。</p>		
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="316 293 432 331">評価事項</td> <td data-bbox="341 338 1374 495"> <p>意見交流を通して相手の考えを理解し、自分の考えを深められている。 【ワークシートの記述】</p> <p>□…自分の考えと友達のことを比べ、考えの相違点を整理させる。 ☆…異なる考えに対し、根拠をもって反対や説明ができるように考えさせる。</p> </td> </tr> </table>			評価事項	<p>意見交流を通して相手の考えを理解し、自分の考えを深められている。 【ワークシートの記述】</p> <p>□…自分の考えと友達のことを比べ、考えの相違点を整理させる。 ☆…異なる考えに対し、根拠をもって反対や説明ができるように考えさせる。</p>
評価事項	<p>意見交流を通して相手の考えを理解し、自分の考えを深められている。 【ワークシートの記述】</p> <p>□…自分の考えと友達のことを比べ、考えの相違点を整理させる。 ☆…異なる考えに対し、根拠をもって反対や説明ができるように考えさせる。</p>			
2分	<p>6 本時の振り返りを行う。</p>	<p>○ 自分の考えを深めることができたかを振り返らせる。</p>		

※斜体…情報活用能力を育成する学習活動